

令和4年度 保健体育科「体育」シラバス

単位数	2 単位	学科・学年・学級	情報コミュニケーション科 3年 7組
教科書	現代高等保健体育 (大修館)	副教材等	指定なし

1 学習の到達目標

<p>(1)生涯を通してスポーツに親しみ、運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう自ら進んで運動し、公正、協力責任などの態度を身につけます。</p> <p>(2)各種の運動特性を理解し、合理的な実践を通して、体力の向上を図り、体の調子を整える能力を養い、自己の能力等に応じて運動技能を高めていきます。</p>

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	E 体育理論	(3)豊かなスポーツライフの設計の仕方	○各ライフステージにおけるスポーツの楽しみ方 ・ライフステージごとの体格や体力の変化に応じたスポーツの行い方や楽しみ方があることを理解する。	ワークシート分析 行動観察 小テスト
5			○ライフスタイルに応じたスポーツとの関わり方 ・生涯を通じて豊かで充実したスポーツライフを実現していくために、自ら積極的にスポーツに取り組もうとすることを理解する。 ・無理なく行える条件を整えることが大切であることを理解する。	ワークシート分析 行動観察 小テスト
6	A 体づくり運動	体ほぐしの運動	○実生活に生かす様々な体ほぐしの運動を組み合わせで行う ・仲間と動きを合わせたり、対応したりする運動 ・仲間と協力して課題に挑戦する運動	行動観察 ワークシート分析
7	選択1	サッカー バスケットボール バレーボール バドミントン テニス 卓球 ソフトボール ダンス	・前期種目として8種目の中から選択 ・1, 2年時に学習した個人的技能や集団的技能を活用して試合を行う。 ・段階に応じて作戦を立て、防御から攻撃への連携を生かす楽しさや喜びを味わう。	行動観察 ワークシート分析 技能テスト
9	H 体育理論	(3)豊かなスポーツライフの設計の仕方	○スポーツ振興のための施策と諸条件 ・スポーツ振興を支援するために、国や地方自治体は、様々な施策を行っていることを理解する。	行動観察 ワークシート分析
10		スポーツと環境	・スポーツの発展には、持続可能な開発と環境保護の観点から、十分な検討と配慮が求められていることを理解する。	小テスト
11	A 体づくり運動	体力を高める運動	○自己のねらいに応じた運動の計画実践 ・体力の構成要素を重点的に高める運動 ・特に負担のかかりやすい部位の怪我を予防したりする運動	行動観察 ワークシート分析
12	選択2①	サッカー バスケットボール バレーボール バドミントン テニス 卓球 ソフトボール ダンス	・後期種目について8種目の中から選択 ・1, 2年時に学習した基礎的な練習を活かし、個人的技能や集団的技能を活用し、試合を行う。 ・段階に応じて作戦を立て、防御から攻撃への連携を生かす楽しさや喜びを味わう。	行動観察 ワークシート分析 技能テスト

1	選択2②	サッカー バスケット ボール バレーボール バドミントン テニス 卓球 ソフトボール ダンス	・卒業後の生涯スポーツへ向け、後期選択種目を継続して行う。	行動観察 ワークシート分析
---	------	--	-------------------------------	------------------

3 評価の観点

関心・意欲・態度	学習内容に対して積極的に取り組むことが出来る。
思考・判断	自己の能力・技術を高めるための、創意工夫が出来る。
技能	主観的・客観的に、技能の習得・体力の向上を目的とした運動を実践することができる。
知識・理解	それぞれの運動に対する理論・ルール等を理解している。

4 評価の方法

(1) 各学期の評価方法 各種目、評価の観点を総合的に評価します。
(2) 年間の評価方法 各学期の評価を総合して評価します。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守って欲しい事項など）

<p>○確かな体力・技能を身につけるためのアドバイス</p> <p>(1)自分にとってどうしたらプラスになるかを考え、「自ら学ぶ」という姿勢を持ちましょう。</p> <p>(2)「なぜ?」「どうして?」などと疑問をいただき、積極的に解決する姿勢を持ちましょう。</p> <p>(3)アドバイスをよく聞いて、まず言葉で理解しましょう。</p> <p>(4)上手な人の動きをよく観察するようにしましょう。</p> <p>(5)実技は、必ず出来るようになると思いきむようにして、あきらめないようにしましょう。</p> <p>○授業を受けるに当たって守ってほしい事項</p> <p>(1)服装は学校指定の体操服を着用しましょう。</p> <p>(2)授業はチャイムと同時に始まりますので、開始時間に遅れないようにしましょう。</p> <p>(3)施設や道具を大切にしましょう。</p> <p>(4)日頃から健康管理に留意し、見学の場合は授業前に担当者に申し出て指示を受けるようにしましょう。</p> <p>(5)貴重品の管理をしっかりしましょう。</p>
